

Mランドニュース Vol.177

丹波ささ山校 令和4年1月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県丹波篠山市池上569
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹
<https://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

今月の言葉

目標を達成するには
全力で取り組む
以外に方法はない

マイケル・ジョーダン

年頭のごあいさつ

代表取締役会長

小河 吉彦



幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も何卒社員一同、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。経営コンサルティング株式会社S・Yワークス佐藤芳直先生のご指導で、創業者小河二郎が掲げた「理念」の崇高さを知り、私が承継するのだと決心してから、三年の時が過ぎました。しかし振り返りますと、社員と共に理念を追求し、理念をカタチにすることだけにとらわれていたようにも感じます。そんな私は思いもよらず、「パーパス」という言葉に出会い、「理念を基に社会にどのように貢献していくのか」と考える時間をいただきました。

それは、「愛の心で世界中の人々を幸せにする」という夢(ビジョン)を掲げておりますが、会社の夢と社会がどう結びついているのかという点です。人類は放散^{※2}と収斂^{※3}を繰り返して進化してきました。歴史も世の中も全ておなじように、分断と調和を繰り返して進化していきます。このたびのコロナというものは、分断を加速化させるとともに、調和の大切さを教えてくれました。昨年「詩舞奏演」の時代と言っています。調和が求められる時代になっているからこそ、詩舞奏演の生き方を大切にしていただきたいと切に願います。日本における社会の現状として、コロナ前から人口減少、少子高齢化、核家族化や共働き世帯の増加に伴うあらゆる世代の分断、縁の希薄化。そして子供たちの経験の貧困(リアル不足)が進んでいます。いまMランドは自動車教習所として、運転免許を取得しに来られたゲストに、運転やこれからの人生において必要な「愛の心」を育て

ていきたいと、教習以外にもボランティアなどを通して、さまざまな取り組みを経験していただいています。創業者は、篠山自動車教習所から、「Mランド丹波さ山校」へと名前を変更しました。運転免許を取得する目的以外にも、たくさんの方が集まる場所であってほしいとの願いからです。Mランドという空間で、あらゆる世代が集まり、人との繋がりを創っていく、そのことが今の社会課題の解決の一助となるのではないかと考えるのです。つまり、「愛の心」を育むコミュニティの創造こそが、社会における我々の存在意義だと考えます。総じて「Mランド」。教習や講習などは、Mランドのそのひとつなのです。これからの時代、「自動車教習所」として存在していくためにも、社会に求められる大切な「愛の心」の考え方を思いいます。「Mランドはマインドデザインスクール」。この言葉は、弊社の理念の最初の一行目です。理想を現実にする。愛の

心^{※1}を育むコミュニティを創造し、幸せな社会へ少しでも貢献できるように、全社員で顔晴^{※2}ってまいります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。※1 「目的」、「意図」。ビジネスの世界では「そのビジネスが存在する本質的な意義とは何か」という企業の「存在意義」である。※2 気持ちを発散させること。※3 散布的に位置していた複数の物を一箇所に集めること。

感謝の心

ボランティアに参加された湯浅果奈様より、感想文をいただきましたのでご紹介させていただきます。

十二月十二日に、一緒にきていた友だちと「校内掃除に学ぶ会」に参加しました。合宿中、あまり丹波篠山の観光ができなかったため、何か思い出をつくりたいなあと考えたのが、ボランティアに参加したきっかけでした。いつもよりも一時間早起きして、学科の授業で使っている教室や、校舎の窓や階段、玄関を掃除しました。



掃除から育まれる「感謝の心」

掃除をしていると、ここ数日間ずっとお世話になっていた校舎だったので、感謝の気持ちがいっぱい湧き出てきました。また、ボランティアに参加していた他の方々や、担当のインストラクターさんとお話しながら、楽しく掃除できて、とても有意義な時間を過ごすことができました。大学生になってからは、校舎を掃除するという機会がなかったのですが、初心に帰るような体験ができました。思い出づくりで参加しましたが、それ以上のものを得ることができました。参加してよかったです！

心を込めた掃除を体験され、自ら気付きや発見をされる、ゲストの心の健やかさに触れるたび、私たちの心もあたたかくなります。

新年のごあいさつ

代表取締役社長

井階 正義

新年明けまして

おめでとうございます。

皆様、それぞれ希望を胸に、新しい年をお迎えになられたことと存じます。

さて、これまで毎月のように行かせていただいた、島根県 Mランド益田校へは、新型コロナウイルスによる非常事態宣言や繁忙期で、時間を割くことが困難などの理由で、リモートというアイテムに頼りきっていた私は、昨年十二月、二年ぶりに行くことができました。

久しぶりに益田校の地を踏み、なつかしい職員との再会を喜び合い、滞在中のゲストの笑顔や、飛び交う挨拶の雰囲気、あらためて感動を覚えました。

弊社が大切にしているのは「變の心」、「挨拶」、「そうじ」です。

そして、私たちの仕事の原点は、「心を込める」こと。

これは「習慣」という見えないものですが、益田校のゲストや職員の振る舞いや元

気な挨拶が、カタチとして定着し、習慣化されていると感じました。

弊社は昨年、目標にしていたお客さまの数にお越しいただくことができず、近年にない結果となり、日々の習慣、組織全体の在り方も一因にあると、益田校を通して痛感しました。

翌朝、故小河二郎前会長の墓前にお参りし、昨年のご報告をさせていただきました。

目を閉じ、心静かに前会長と向き合っていると、「君はいつたい何をしているのかね。本気でやっているのかね」と、私に言葉をかけてくださる声が聞こえてきました。

同時に私の中に「自分さえよければ」と考える利己的な思いが芽生えていたこと、ゲストや丹波篠山市、そして職員のことを考える利他の心など、コロナ禍を言い訳にして、大切なことをおろそかにしていたことに気付かされました。

益田校は、丹波さき山校の目指すところでは

挨拶、そうじをする習慣、そして人を褒める、人を喜ばせるなど、さき山校として

言葉の習慣「口癖」をも変えていきます。

これらを実践し続けることで、それらが習慣となり、会社全体が変わり、会社がいよいよ流れへと変貌を遂げていきます。

小河二郎前会長に「少しはよくなった」と言っていただけけるよう、今年「利他の心」と「良い習慣・口癖」を心がけます。

昨年還暦を迎えることができましたが、気持ちはまだまだこれからです。

ゲストへの想いと、地域への想いを胸に、これからも前向きな気持ちで歩んでまいります。

本年も皆様のご指導とご鞭撻のほどを、心よりお願い申し上げます。



還暦。大切な家族に祝っていただきました

若い力を地域へと

變チーム 前川 昂希

十二月二十日、高校生を対象とした、「丹波篠山市しごと探求フェア」が開催され、Mランドも一企業として参加させていただきました。

この企画は、高校二年生の就職希望者を対象に、地元企業の魅力や特徴を知ってもらい、若者の定着へと繋げていくきっかけになれば、毎年開催されています。

今年約百名の高校生と、市内企業二十社が参加されました。

私は、企業としての自動車教習業務と、「社会の役に立つ」というMランドとして取り組みについての仕事内容や、魅力をお伝えさせていただきました。

説明を聞きに来ていただいた皆さんに私の方から、「将来どういった仕事を希望されているのですか?」と、お伺いすると、「ウエディングプランナーになりたい」、「車にたずさわりたい」、「社長になって、有名な建物を自分の手で作りたい」、「〇〇会社で働きます」など、高校二年

生でありながら、しっかりと将来を見据えている皆さんはなかつたなあ」と、感心しました。

そんな若い皆さんに誇れる企業になるよう、これからも取り組んでまいります。



まだ見ぬ世界への関心は真剣そのもの

コロナ禍で

變チーム 前川 昂希

十二月のある日。近隣のゴミ拾いをしてしていると、あちらこちらに捨てられたマスクが気になりました。

「つい一年ほど前は、あれほど貴重だったのになあ...」と少し寂しく感じます。

それぞれ人やものに対する感謝が薄れるこの時代。

このような行動に、考えさせられた一日になりました。



マスクは、何も語りませんが...

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

この国に生まれ、当たり前のように時間が過ぎ、身の回りには何不自由なく物に囲まれ、自分を支えてくださる多くの人がおられます。

「有ること難し」。「ありがとう」と、心から言える一年にしたいと思えます。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。(徹)

【掃除に学ぶ会】のご案内

私たちと一緒にゴミ拾いをしましょう。

1/9(日) Mランド周辺
AM8:00~9:00 担当:前川

1/30(日) Mランド周辺
AM8:00~9:00 担当:中野

※当日はMランド集合です。(雨天中止)
ご参加いただける方は井本までご連絡ください。